



梓荘だより

発行
 障害者支援施設
 梓荘編集部
 〒390-1702
 松本市梓川梓5055-5
 ☎0263-78-4490



ご挨拶

施設長 滝澤 武夫

令和五年の年明けは、新型コロナウイルスの施設内感染で迎える事になりました。完全終息までには時間が掛かってしまいました。全員が軽症で終わる事が出来て何よりです。新年早々に多くの利用者の皆さんにも、制限のある生活をお願いする事になってしまいました。今回経験した事や学んだことをバネに、卯年を大きく跳躍出来る一年にしていきたいと思えます。

慌ただし状況の中、梓荘だよりの発刊も遅れてしまいましたが、ようやくお届けする事が出来ました。

今回100号を発刊するにあたり、これまでの梓荘だよりを手にして頂きました。何号か保管されていない号もあり、退職された職員から貸してもらったりもしました。

第一号は、梓荘が開設されてから四年が経過した昭和五十七年八月に発刊になっています。初代施設長の百瀬氏の発刊の挨拶の中に、「入所者、職員を含めて忘れがたい尊い過去の事象や、夢あふれる将来への希望等、普段考えていることを纏めよう」と云う願いが綴られていました。また各号で紹介されている利用者さんや家族会の方々、職員関係やボランティアなど本当にたくさんの方が梓荘だよりに掲載されています。そこには、その時々たくさんの想いが綴られています。

四十年以上にわたり多くの方々の想いと支えてくれた皆さまに感謝するとともに、それらを糧に、さらに成長していく梓荘でありたいと思えます。今後も梓荘だよりが、多くの皆さまとの橋渡しとなるように大切にしていきたいです。

コロナウィルス感染者の状況

日付	曜日	利用者	職員	合計
12月29日	木			
12月30日	金			
12月31日	土	2	1	3
1月1日	日	2	1	3
1月2日	月		3	3
1月3日	火	2		2
1月4日	水	3	1	4
1月5日	木	1		1
1月6日	金			
1月7日	土			
1月8日	日		1	1
1月9日	月		1	1
1月10日	火			
1月11日	水			
1月12日	木			
1月13日	金	1		1
1月22日	日	1		
1月28日	土	1		
2月2日	木	1		
合計		14	8	19

「利用者の〇〇さん、抗原検査陽性です！」
 2022年も残すところあと十数時間、抗原検査キットの2本線を前に呆然とした大晦日。
 年末年始の晴れやかなムードから一転して始まった感染症対応は、陽性利用者14名、最終的な終息まで1ヶ月以上を要しました。
 日々増えていく陽性者、慣れない防護服に身を包み、次々に発生する問題に翻弄され、目に見えないウイルスの恐ろしさを思い知らされた日々でした。本来であれば新しい年の始まりを一緒に祝っていたはずの利用者の皆様には、居室待機をお願いせざるを得ず、沢山我慢していただき、大変なストレスであったことと思います。
 そんな中でも人手不足・休日返上の勤務で折れそうになった心を支えてくれたのは、利用者さんからの「大変だね」「ありがとう」のねぎらいの言葉でした。
 また、レッドゾーンとするため長らく休業となった通所の利用者の皆様、それを支えるご家族の皆様方におかれましても、大変なご迷惑とご心配をおかけしました。
 すべての利用者さんが重症化せず、梓荘での日常生活を再び送れるようになり本当に良かったと思います。混乱の日々の中で言えなかった「明けましておめでとうございます！」

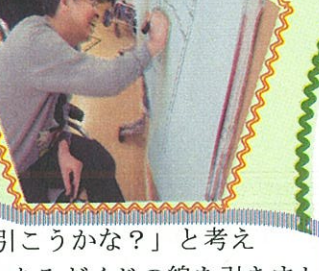
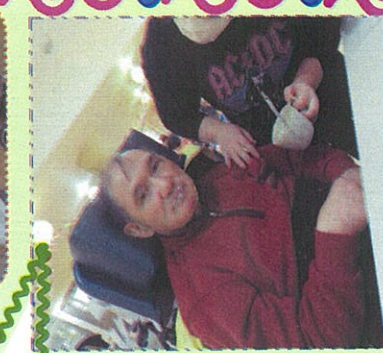
医務だより

「梓荘での新型コロナウイルス感染症対応を経験して」



検査キット

忘年会



「どこに線を引こうかな？」と考えながらみんな各自に、あみだくじの線を引きました。景品をもらってみんな 大喜び!!

メリークリスマス!! チョココ、抹茶、イチゴのケーキを利用者さん皆で美味しく食べました



お菜洗い



日赤奉仕団の方が、野沢菜を洗い漬けて下さいました。みんなでおいしくいただきます!

焼き芋



おやつに焼き芋を食べました。滝沢施設長と上條係長が、みんなが美味しく食べられるように焼いてくれました! とっても甘くておいしかったです!!

折り紙、ひな人形



ひな祭りに向けて余暇時間に装飾やお雛様を1体1体丁寧に飾り付けをしました。

寿司を賞味する会



松本市に店を構える「ながた寿司」さんがお寿司を握ってくれました。とても新鮮なお寿司、美味しそう!!

体にいいもの

栄養士 小原百合子

梓荘内で感染が拡大してしまったコロナも無事終息し、施設内では平穏が戻りつつある今日この頃です。利用者みなさんには大変ご不便をおかけしたことと思います。このコロナ禍で、「免疫力を高める」乳製品やサプリメントが「爆売れ」しているそうです。確かに「〇〇が身体にいい」と聞くと試してみたくありません。健康ブームの昨今、たくさん健康食品が出まわっていますが、過剰に摂取してしまうと、逆にバランスが崩れ健康を害してしまうこともあるそうです。

まずは、バランスの良い食事をよく噛んで食べるのが一番だと思います。他に睡眠や運動も推奨されていますが、私がおすすすめしたいのは「良く笑う」ことです。笑うことには脳の活性化や免疫力を高める効果があるそうです。

たくさん笑って、梓荘のみなさんが笑顔になれるような食事を、これからも作っていききたいと思えます。

***** 寿司を賞味する会から *****





おかげさまで発刊100号

 第95号	 第90号	 第82号	 第76号	 第69号						 第25号	 第19号	 第12号								
 第96号	 第91号	 第83号	 第77号	 第70号						 第62号	 第55号	 第40号		 第33号	 第26号	 第20号	 第13号			
 第97号	 第92号	 第84号	 第78号	 第71号						 第63号	 第56号	 第41号		 第34号	 第27号	 第21号	 第14号			
 第98号	増刊号 R元・6	 第85号								 第64号	 第57号	 第42号		 第35号	 第28号		 第7号	 第2号		
		 第86号	第72号平成21年1月							 第65号	 第58号	 第43号		 第36号	 第29号	第15号昭和62年12月		 第8号	 第3号	
 第99号	 第94号	 第87号	 第79号	 第73号						 第66号	 第59号	 第44号		 第37号	 第30号	 第22号	 第16号	 第9号	 第4号	
 第99号	 第94号	 第88号	 第80号	 第74号						 第67号	 第60号	第50号平成11年8月		 第45号	 第38号	 第31号	 第23号	 第17号	 第10号	 第5号
 第89号	 第81号	 第75号	 第68号	 第61号	 第54号	 第51号	 第46号	 第39号	 第32号	 第24号	 第18号	 第11号	 第6号							





終わりの会で贈呈式を行いました

利用者原由香里さんのお父様がこのたび由香里さんの本を出版されました。信濃毎日新聞別紙でも紹介されました。皆さんで読んでくださいと、お父様から本を寄贈して頂きました。

令和4年度後半は年末以降、コロナ感染により営業中止を余儀なくされることがいくどもあり、新年一月にあつては営業日数はわずか5日のみとなってしまいました。この間、ご利用者様・ご家族には多大なるご不便、ご負担をおかけしてしまいました。改めましておわびとご協力へのお礼を申し上げます。また、こきりこささらはじめ、つのかげの里に代わり利用者を受け入れて頂いた他事業所には厚くお礼を申し上げます。引き続き感染症対策を徹底して、関係機関と連携を図りながら運営をしてまいります。

通所部 つのかげの里

事故・ヒヤリハット報告について(令和4年8月~令和5年1月)

- 8月 事故 0件
ヒヤリ8件(転倒2件 転落ずり落ち1件 誤薬1件、誤飲異食1件 その他3件)
- 9月 事故 0件
ヒヤリ9件(その他4件、転落ずり落ち2件、誤飲異食2件、衝突1件)
- 10月 事故 1件
ヒヤリ6件(その他2件、転落ずり落ち2件、咽詰まり1件、誤飲異食1件、火傷1件)
- 11月 事故 0件
ヒヤリ3件 (咽詰まり1件、転落ずり落ち2件)
- 12月 事故 0件
ヒヤリ5件 (転落ずり落ち2件、車椅子等誤操作1件、落葉1件、その他1件、)
- 1月 事故 0件
ヒヤリ4件(転落ずり落ち2件、薬忘れ1件、落葉1件)

○事故報告 転落ずり落ち1件 (事故は医療機関通院により処置を要したものの)
○ヒヤリ関係は31件で、内容は転落・ずり落ち11件で最も多く、その他1件、誤飲・異食4件、転倒・衝突2件等と続いています。昨年多かった誤薬・薬忘れといった服薬関係は8月10日、職員のコロナ陽性による手不足の中で1件誤薬がありました。したが利用者の方には幸い特に異常はありませんでした。その後、12月まで発生はゼロでした。要因別では利用者特性が多くなっており、見守り不足、職員の失念となつていきます。コロナ対応の慌ただしい業務の中で、点検・確認の不足や利用者特性の増加に対して職員間での情報の共有が不十分な点があることから、情報共有や環境改善等に努め、昨年と同期比較し発生件数は事故3件、ヒヤリ報告9件が減少しています。軽微なうちにリスクマネジメント委員会を中心に必要な対策を講じ重大事故が発生しないように努めていきたいと思ひます。

利用者の皆様からの意見要望について

【事例1 職員の接遇に関するもの 2件】

- ①自己導尿し、排出し尿器にとった尿器の尿の尿捨てをしてもらっているが男性支援員で尿器を洗浄してくれていない人がいる。夏場の気温の高い時期等、臭いや不衛生なので洗浄をしてほしい。※介護日記に尿捨ての際は、四季を問わず洗浄を徹底することを申し送りました。
- ②水分補給で自分の居る部屋だけ来ずに手前の部屋でUターンして帰ってしまう。幽霊屋敷で誰もいないわけでもないのに声もかけられず忘れられた方としては嫌な気分になる。一人でもやらないなら水分補給等止めてしまえばいい※介護日記に必ず水分摂取の有無について声掛け確認し水分提供の徹底することを申し送りました。

【事例2 利用者間のトラブルに関するもの 3件】

- ①女性利用者が食堂での食事席が自分の隣だが咳をただけで嫌な顔をされ顔をそむける動作をされ非常に頭に来る。神経質でその他にも色々嫌な話を聞かされるので食事席をかえて欲しい。
- ②食堂の食事席が移動になり、自分の後方の男性利用者が席を離れる際に、自分の車椅子に当たるので何とか調整出来ないか。ぶつからないようにして欲しい。
- ③食堂の白い冷蔵庫を開けて自分の物品(梅干し)を取ろうとしていたら、Aさんがやって来て、身に覚えのない暴言を言われた。身に覚えのないことを言われたことから自分でないことが分かった場合、謝罪してほしい。

【事例3 サービスの質・量に関するもの 3件】

- ①新型コロナ感染防止のため、色々と制限があり外出も出来ない中で、日中ホールで面白そうなアニメ等のDVDを皆でみて楽しみたい。
- ②新型コロナで職員に陽性者が出て、利用者は居室から出れず週2回の入浴は中止となった。「清拭」は清く拭くと書く。オムツを使用している方は清拭をしてもらえたようだが自分はしてもらえなかった。
- ③昼食後、トイレの自分が使用している洗面台(向かって一番左側)が食事の残渣が付着しており汚い状態で次を使う人が気持ちよく使用できるようにきれいにして欲しい

【事例4 その他 1件】 食堂の冷蔵庫を使用した後、その前を通って居室へ戻りたいが狭くて通れないので改善してほしい。

地域の社会資源としての通所部 ~在宅生活を支える~



食事



入浴



排泄



静養



医療的ケア



自由時間

梓荘通所部つのかげの里では、ご利用者のみなさんの当たり前な日常生活を支えています。つのかげの里で過ごす時間は自宅での生活そのもの。一人一人が自分らしく、自立して過ごす場所です。

社会参加



午後の活動はご利用者の皆さんにとって社会参加の時間。自宅ではできない・やらないことも不思議とできる。そして意外と楽しい…。他者との共同生活を無理なく行える事も大切な要素です。





女性の利用者さん・職員が集い、折り紙を折りました。手を動かしながら会話が弾みます。

ウェブ研修「スペシャルラーニング」

今年度梓荘では職員研修の一環として、インターネットによる動画視聴を6回に渡り実施しました。毎回複数のテーマの中から選択して学んだことや気付いたこと、仕事に活かせることや他の職員に伝えたいことなどを簡単にまとめて提出しました。一つの課題が5分程度の動画にまとめられているので、空いた時間に視聴が可能です。

いた時間に視聴が可能です。

バイタルチェックの方法、利用者さんへの接遇、虐待防止のための取り組みなど、毎回とても勉強になったと職員からも好評でした。今後も継続した取り組みが出来ると思います。



洗濯室から

梓荘では支援に携わる職員だけでなく、多種にわたる職員が利用者さんの生活のお手伝いをしています。今回はそのうちの洗濯に関わる職員を紹介させて頂きます。洗濯室には大型のドラム式洗濯乾燥機が2台、汚物処理の洗濯機が1台、一般家庭同様の縦型洗濯機が3台設置されています。大型洗濯機は15キロ洗いの容量があります。お話を伺った所、一日に洗う洗濯物はそれぞれ6回くらいになるそうで、単純に計算しても180キロになります。パート職員のスタッフは5名、交代で毎日利用者さんの衣類やオムツ、タオルやエプロンなど洗濯していただいています。洗い終えた衣類はきれいに畳み、利用者さんごとにきちんと仕訳けてお返ししています。コロナ感染でレッドゾーンとしたつのかげの里のすべてのカーテンも、きれいに洗濯して頂きました。

また、衣類の補修も大切なお仕事ですが、寄贈して頂いたミシンを使いきちんと直して頂いています。利用者さんはたびたび洗濯室に顔を出して雑談をしたり洗濯物を受け取りにきたりと、ほのぼのとした雰囲気です。



退所された利用者

内山良子さん
三澤睦美さん

退職職員

関澤夏南支援員
高山みどり支援員

新任パート職員

奥原ナツミさん
中西荘介さん

ご協力感謝申し上げます

佐原純江様
伏島成紀様
日赤奉仕団様
梓川地区高齢者クラブ連合会様
梓荘家族会様



久しぶりにお散歩に出かけました

